

実施方式の検討

1. 必要食数の設定

(1) 草津市公立小中学校の児童・生徒数の推移

全公立小中学校の児童・生徒数について、2020年から2060年までの5年毎の推移（※1）を見ると、2020年以降、小学生児童数はゆるやかに増加を続け、2045年にピークを迎えます。中学生生徒数はしばらくは微増減傾向が続きますが、2035年以降、増加傾向となり、2050年にピークを迎えます。ピーク時の人数は小学生児童数が8,569人、中学生生徒数が3,874人となっています。中学校別の内訳を見ると、高穂中学校の生徒数が最も多く、ピーク時の人数は964人となります。

図 公立小中学校の児童・生徒数の推移(2020年～2060年)

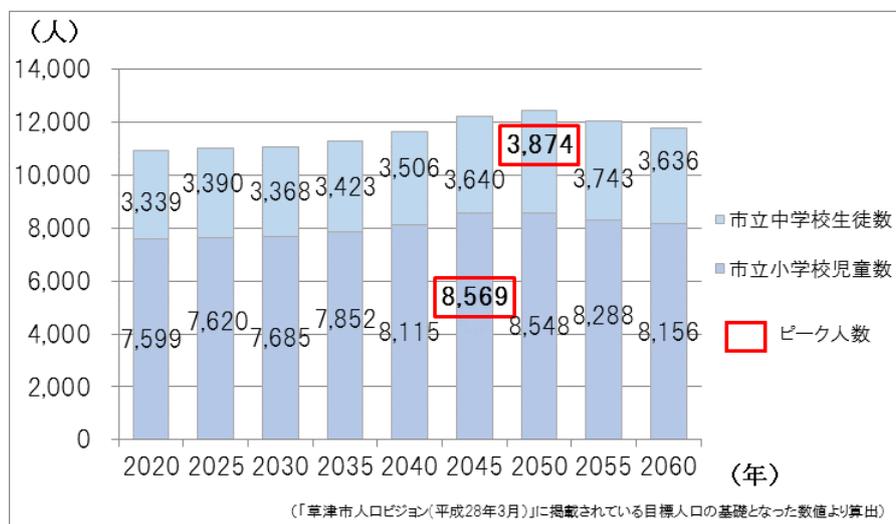


図 公立小学校の児童数の推移(2020年～2060年)

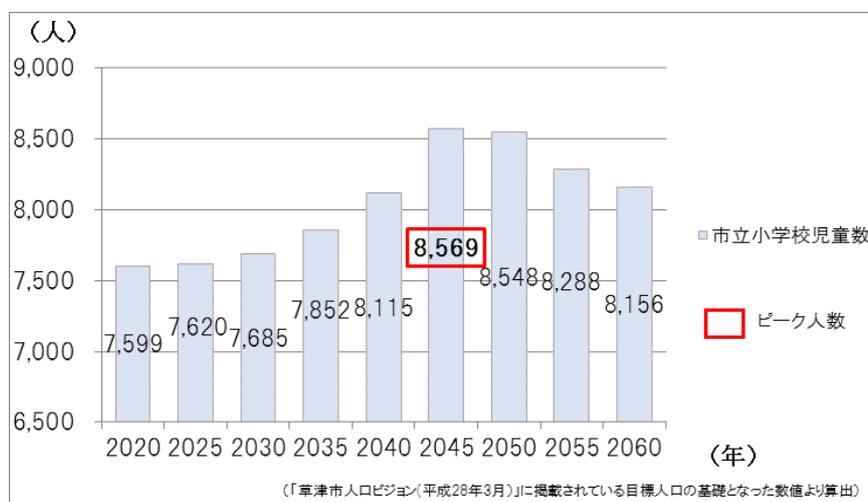
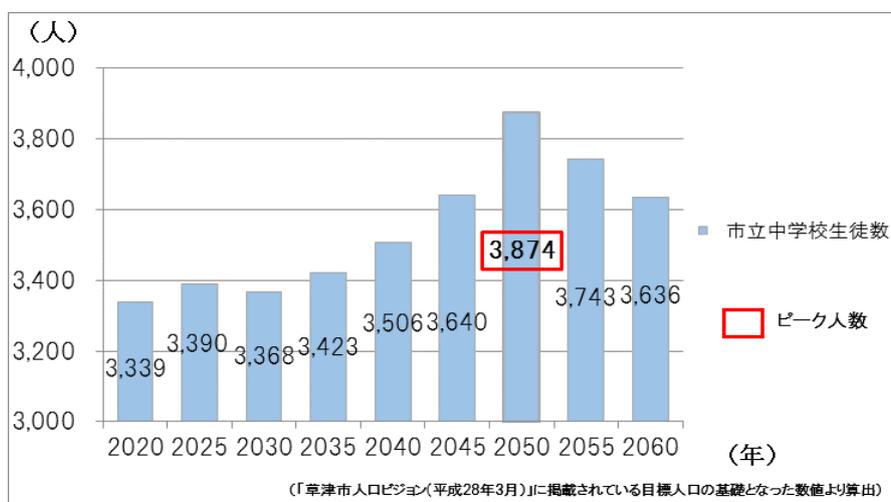


表 公立中学校の生徒数の推移（2020年～2060年）



（２） 必要食数の設定

①必要食数の考え方

自校方式およびセンター方式の場合は、生徒数に学校教職員・調理員等の推計人数を加えた数量を給食の必要食数とします。

デリバリー方式の場合は、生徒数に学校教職員の推計人数を加えた数量を必要食数とします。

②センター方式および自校方式

2020年から2060年までの生徒数の推移値を基準とした、センター方式および自校方式の場合の必要食数を以下により設定します。

表 必要食数(総数)の推移((2020年～2060年)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
中学校必要食数(食)	3,665	3,720	3,697	3,756	3,848	3,995	4,252	4,108	3,990
(内訳)									
①生徒	3,339	3,390	3,368	3,423	3,506	3,640	3,874	3,743	3,636
②学校教職員	303	307	305	310	318	330	351	339	330
③調理員等	23	23	23	23	24	25	26	25	25

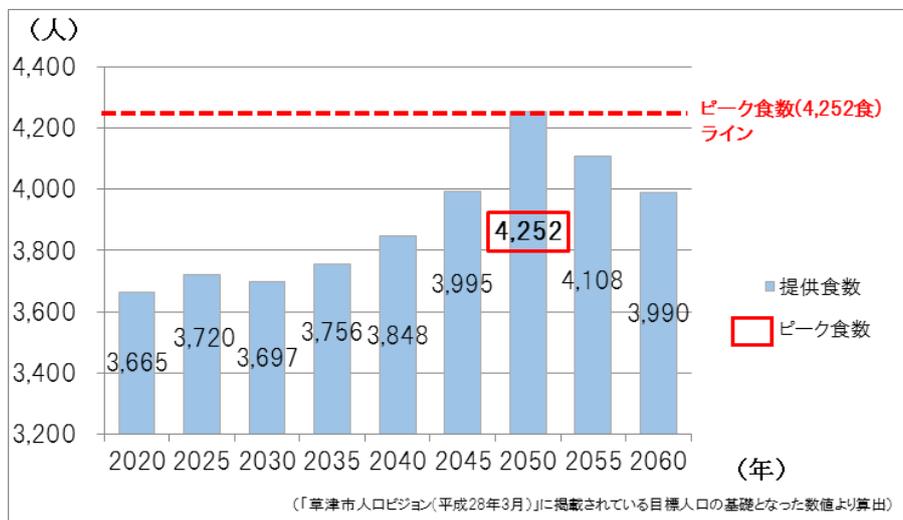
①:公立中学校生徒数の推移値(2050年)

②:2016年の公立小中学校生徒数および教職員数の実績値より、教職員数の生徒数に対する割合を算出し、①の推移値に乗じて算出

③:センター方式:2016年の小学校給食センターの職員数の実績値と提供食数より、1食あたりの職員数を算出し、①と②の合計に乗じて算出

中学生生徒数のピークは 2050 年のため、必要食数も同年にピークを迎え、その食数は 4,252 食となります。

図 公立中学校の基準食数の推移(2020 年～2060 年)



自校方式の場合についても、2050 年のピーク生徒数を基準に中学校ごとの必要食数を算出します。

以上より、センター方式・自校方式を想定する場合には、生徒数がピークとなる 2050 年の必要食数を基準に給食施設の調理能力を設定する必要があります。

センター方式の場合の必要食数、自校方式の場合の各校のピーク生徒数を基準とした必要食数は次の表のとおりです。

表 必要食数の設定(2050 年の中学生ピーク生徒数基準)【センター方式・自校方式】

	センター	自校						
		高穂	草津	老上	玉川	松原	新堂	
必要食数(食)	4,252	1,065	1,014	557	602	497	549	
(内訳)	①生徒	3,874	964	917	503	545	449	496
	②学校教職員	351	87	83	46	49	41	45
	③④調理員等	26	14	14	8	8	8	8

- ①:公立中学校生徒数の推移値(2050年)
 ②:2016年の公立中学校生徒数および教職員数の実績値より、教職員数の生徒数に対する割合を算出し、①の推移値に乗じて算出
 ③:センター方式:2016年の小学校給食センターの職員数の実績値と提供食数より、1食あたりの職員数を算出し、①と②の合計に乗じて算出
 ④:自校方式:他都市の事例を参考に算出

③デリバリー方式

デリバリー方式では、その年の生徒数・学校教職員数に応じた食数を用意することになります。

デリバリー方式の場合、必要食数の考え方で自校方式およびセンター方式と異なる点は、調理員等の食数を見込む必要がないことであり、表のとおり、①生徒・②学校教職員の合計が必要食数となります。

表 必要食数の推移(2020年～2060年)【デリバリー方式】

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
必要食数(食)	3,642	3,697	3,674	3,733	3,824	3,970	4,226	4,083	3,965
(内訳)									
①生徒	3,339	3,390	3,368	3,423	3,506	3,640	3,874	3,743	3,636
②学校教職員	303	307	305	310	318	330	351	339	330

①: 公立中学校生徒数の推移値(2020年～2060年)

②: 2016年の公立中学校生徒数および教職員数の実績値より、教職員数の生徒数に対する割合を算出し、①の推移値に乗じて算出